

2-3 岩手県沖の地震活動（1992年4月13日14時58分）

Seismic Activity in the Region off Iwate Pref. (14:58 April 13, 1992)

仙台管区気象台

Sendai District Meteorological Observatory, JMA

1. 地震概要

1992年4月13日14時58分岩手県沖を震源とする地震（39° 7.0' N, 142° 25.0' E, M5.1, 深さ53km）で、東北地方中部の太平洋側を中心（最大震度：大船渡4）に、北海道の一部から関東地方の一部にかけて有感となった（第1図）。この地震による被害報告はない。地震のメカニズム解^{*1}は、北西-南東圧縮の逆断層型である（第2図）。

この地震発生後、同海域を震源とする余震が1時間内に4回（M2.2~3.6, 深さ45~53km）発生し、うち15時39分に有感地震が1回（M3.6）、大船渡で震度1を観測した（第3, 4図）。1992年4月の東北地方北部の震央分布図および東西断面図を第5図に示す。

2. 岩手県沖における地震活動

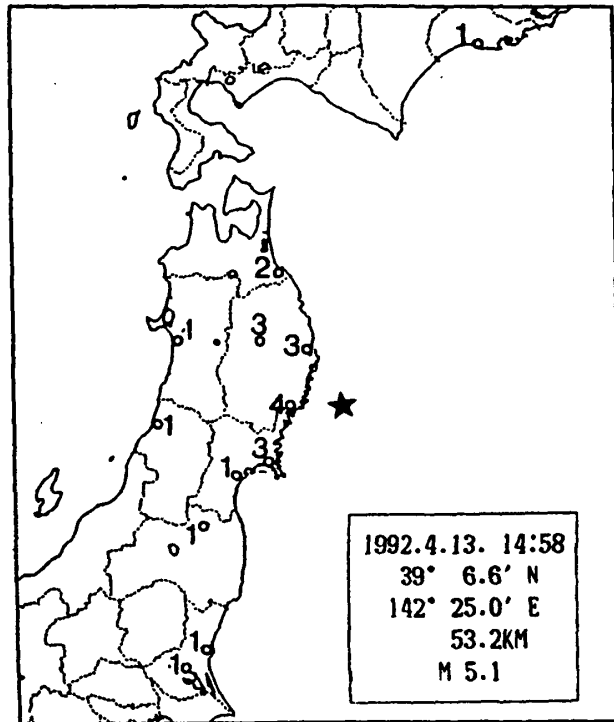
岩手県沖（39° 00' N~40° 25' N, 142° 00' E~143° 15' E）における地震活動は、 $M < 4.0$ の地震はいたる所で発生しているが、 $M \geq 4.0$ では地震の活発な海域（岩手県沖40° N以北の海域）と不活発な海域（岩手県沖40° N以南の海域）がみられ、さらに $M \geq 5.0$ では不活発な海域、即ち、空白域が明瞭に現われる（第6, 7図）。今回の地震（M5.1）は、この空白域の南部海域で発生した。この海域で $M \geq 5.0$ の地震は1952年4月21日（M5.1）以来である。この領域では1979年5月22日のM5.4の地震以降、M5以上の地震は発生していない（第8図）。

1885年以降、岩手県沖での $M \geq 7.0$ の地震は、1901年6月15日（M7.0）、1928年5月27日（M7.0）、1968年6月12日（M7.2）、1989年11月2日（M7.1）で、いずれも東経143° 以東の岩手県沖で発生している（第9図）。

*1) 本会報より地震のメカニズム解の表示を下半球投影に変更した。

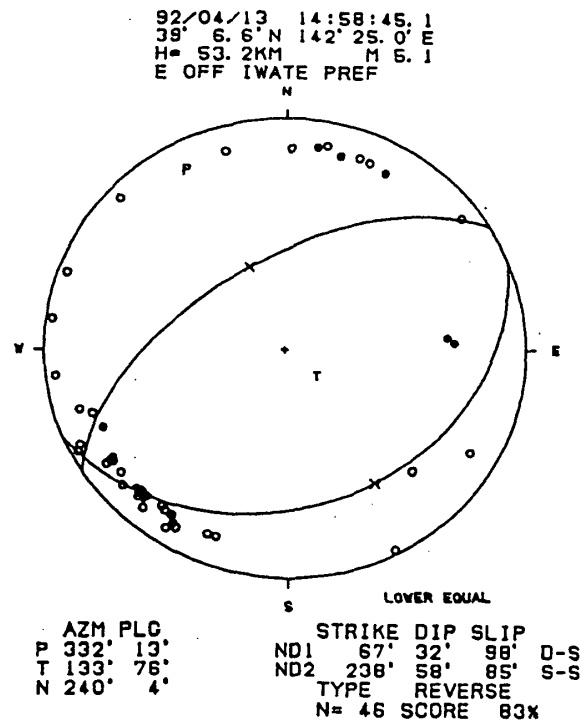
参 考 文 献

- 1) 宇津徳治：宮城県沖の地震活動空白域について，連絡会報，21（1979），44-46.



第1図 震度分布

Fig. 1 Distribution of seismic intensities.



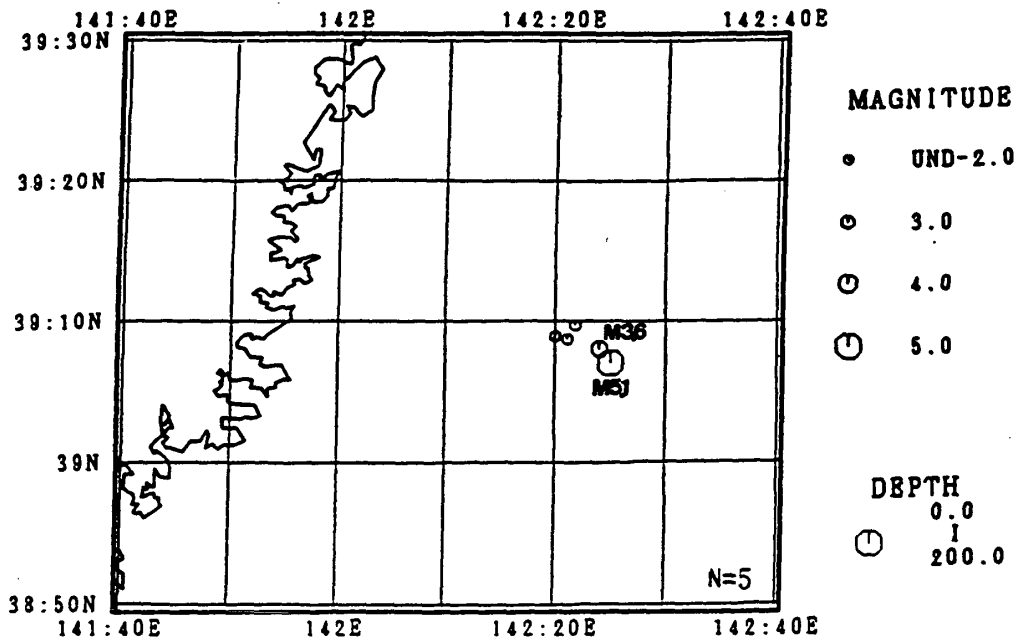
第2図 地震のメカニズム解 (下半球投影)

● : UP ○ : DOWN

Fig. 2 Focal mechanism solution (Projected on the lower hemisphere).

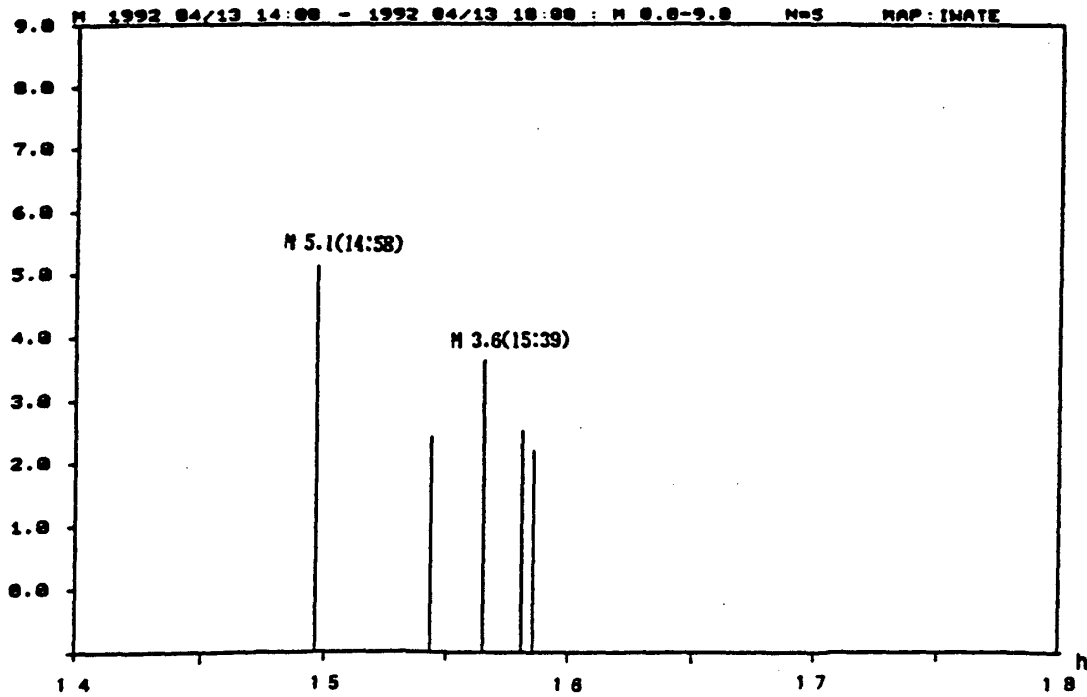
● : Up, ○ : Down

(1992. 4. 13. 14:58. M5.1)



第3図 震央分布図

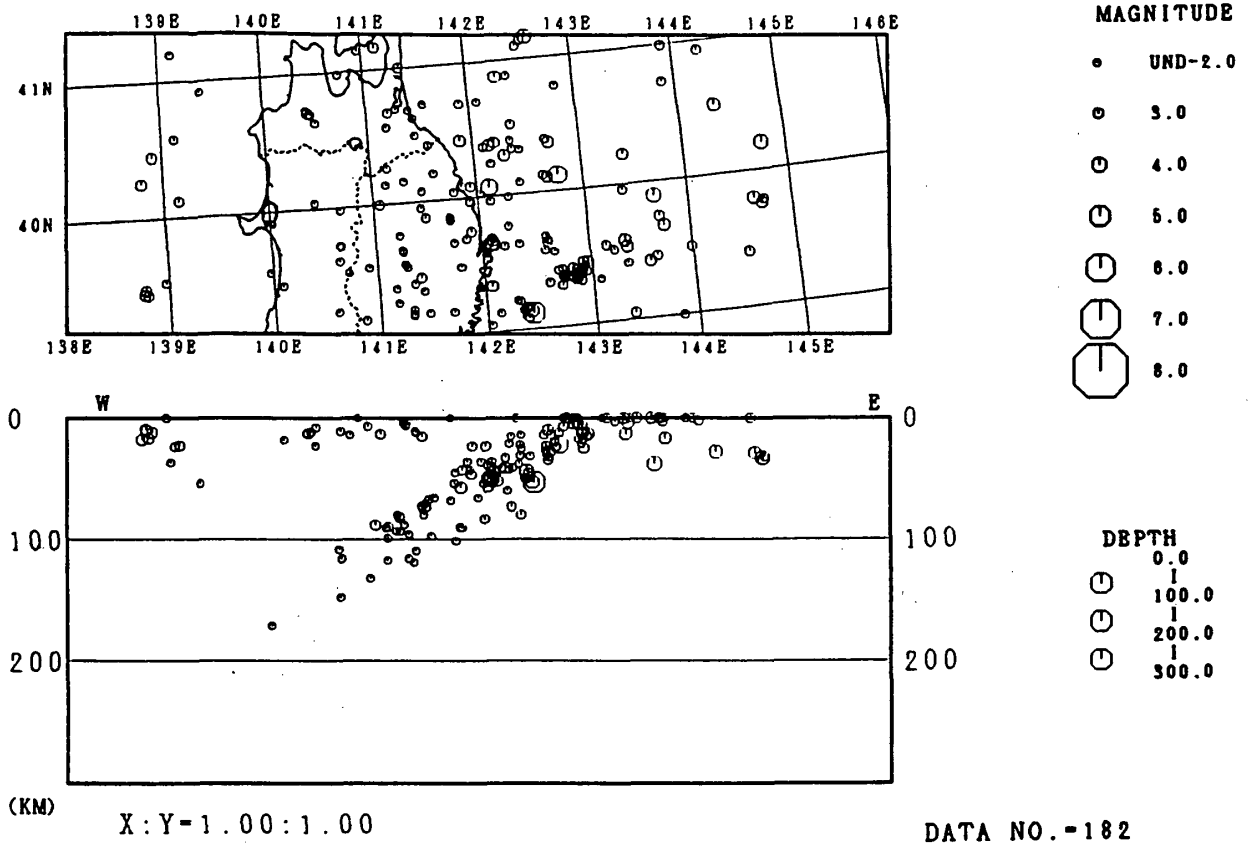
Fig. 3 Epicenter distribution of earthquakes.



第4図 M-T図

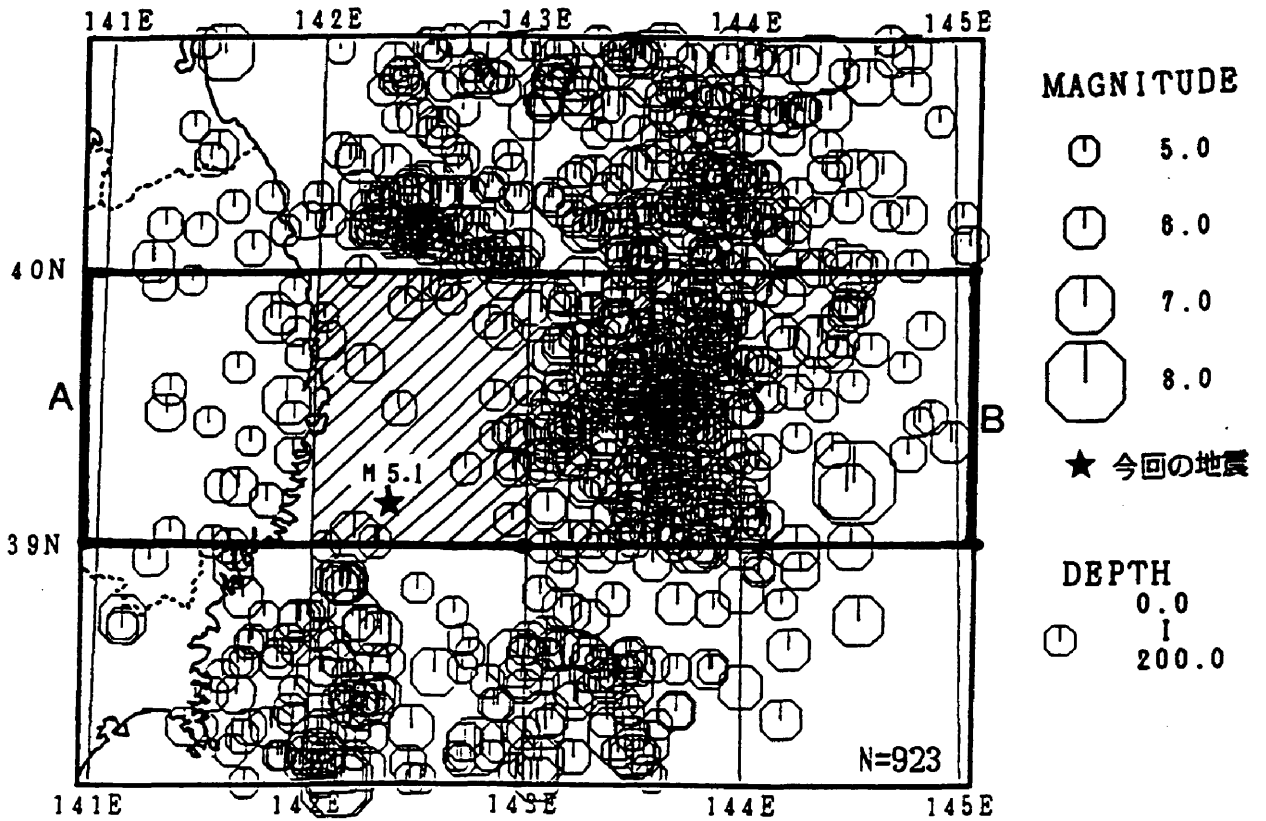
Fig. 4 M-T diagram

(1992/4/1 0:0-->1992/4/30 24:0)



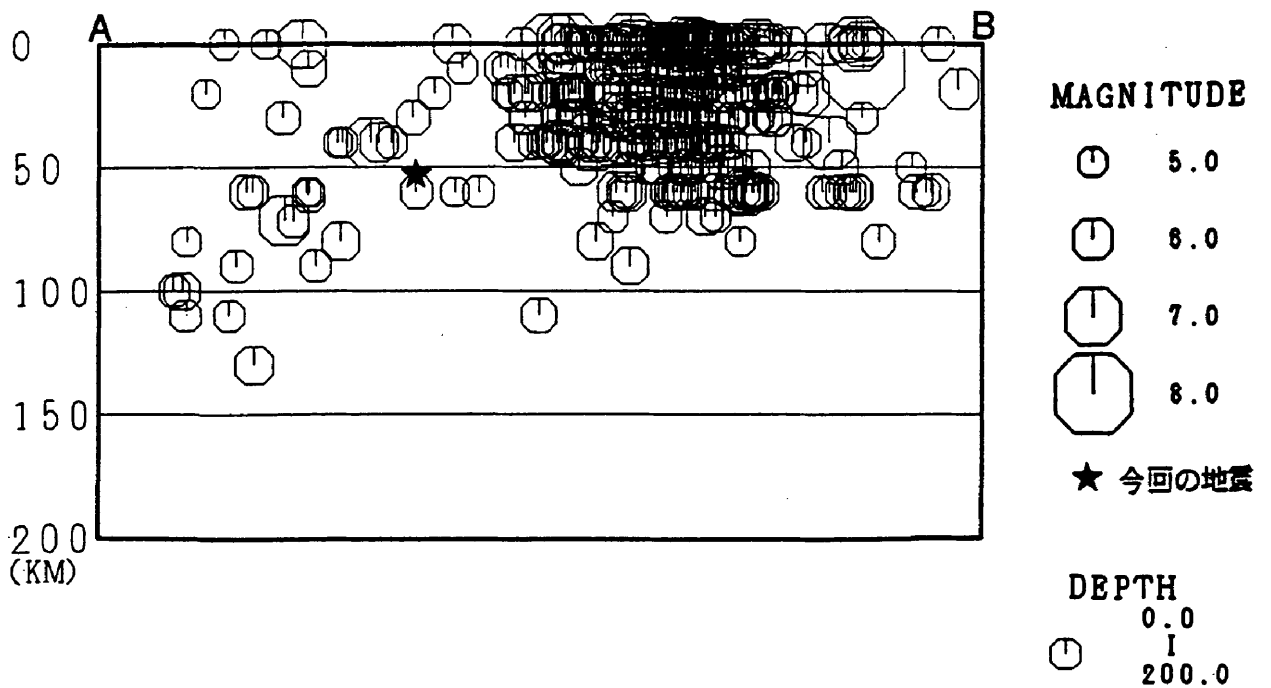
第5図 1992年4月の東北地方北部の震央分布図と東西断面図

Fig. 5 Epicenter distribution and E-W cross section in the northern part of Tohoku District in April, 1992.



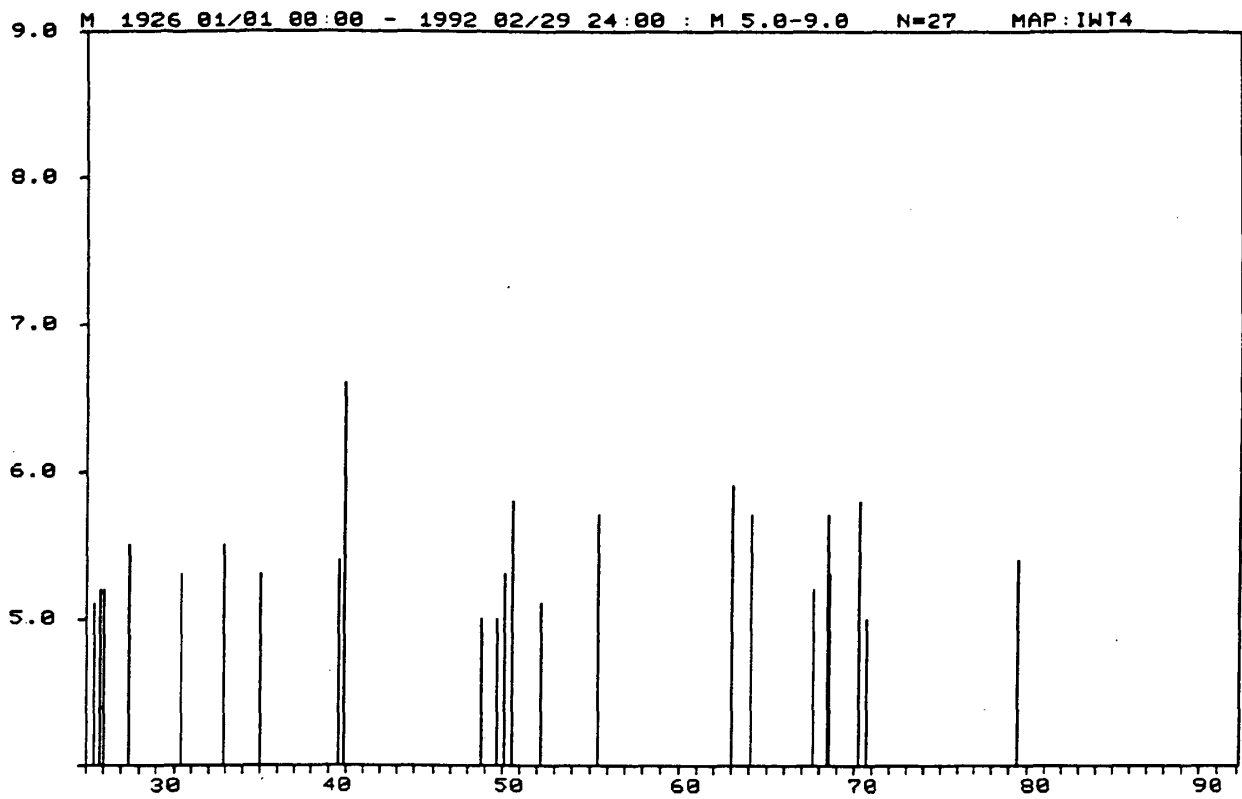
第6図 $M \geq 5.0$ の震央分布図 (1926.1.1~1992.2.29)

Fig. 6 Epicenter distribution of earthquakes ($M \geq 5.0$) (January 1, 1926 – February 29, 1992).



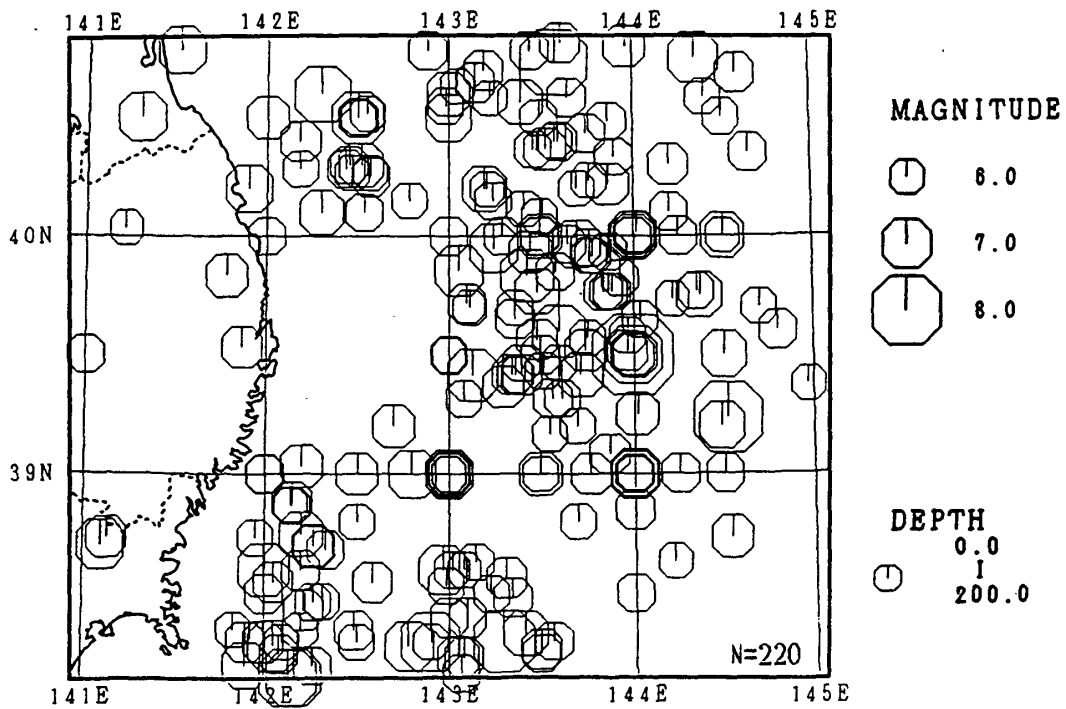
第7図 $M \geq 5.0$ の東西断面図 (1926.1.1~1992.2.29)

Fig. 7 E-W cross section of earthquakes ($M \geq 5.0$) (January 1, 1926 – February 29, 1992).



第 8 図 M-T 図 (1926.1.1~1992.2.29) (第 6 図の斜線の部分)

Fig. 8 M-T diagram of the earthquakes occurred in the area indicated by shading in Fig. 6. (January 1, 1926 - February 29, 1992).



第 9 図 $M \geq 6.0$ の震央分布図 (1885.1.1~1992.2.29)

Fig. 9 Epicenter distribution of earthquakes ($M \geq 6.0$) (January 1, 1885 - February 29, 1992).